

# 生命のメッセージ展特別講演会

「最愛の娘を奪われて～取り戻せない「命とあの日」～」

理不尽に命を奪われた犠牲者一人ひとりの「命の重み」を伝え、交通安全やかけがえない日常についてともに考える特別講演会を開催いたします。

会場では、「生命のメッセージ展」を行うとともに、2012年の「亀岡暴走事故」でご家族を亡くされた小谷真樹氏をお招きし、ご講演いただきます。

大切な人と過ごす時間の尊さ、そして生命の大切さを改めて見つめ直す機会として、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

## ○開催概要

|     |                                                            |
|-----|------------------------------------------------------------|
| 日 時 | 令和8年11月1日（日）<br>【1回目】11:20～<br>【2回目】13:00～ ※1回目と2回目は同じ内容です |
| 会 場 | 滋賀県トラック協会総合会館 4階 大ホール                                      |
| 演 題 | 最愛の娘を奪われて～取り戻せない「命とあの日」～                                   |
| 参加費 | 無料                                                         |

## ○講師紹介

小谷 真樹 氏

- ・「亀岡暴走事故」ご遺族
- ・つるが交通遺族の会 代表
- ・NPO 法人いのちのミュージアム  
「生命のメッセージ展」参加家族

### 【プロフィール】

2012年4月、京都府亀岡市で登校中の児童らの列に無免許の少年が運転する車が突っ込み、胎児を含む4名が亡くなり、7名が重軽傷を負った「亀岡暴走事故」で長女が負傷し、当時7歳だった次女・真緒さんを亡くす。

同年10月から、NPO 法人いのちのミュージアムが主催する「生命のメッセージ展」に参加。交通事故の根絶と、いのちが守られる社会の実現を目指し、講演活動などに取り組んでいる。



### ○生命のメッセージ展とは

交通事故・犯罪などによって、理不尽に生命を奪われた犠牲者一人ひとりの等身大の人型パネル（メッセンジャー）に本人のお写真やご家族の言葉を添え、足元には「生きた証」である遺品の靴を置いて、生命の尊さを訴える参加型の展覧会です。

「交通事故・犯罪被害を他人事ではなく『自分事』として捉えてほしい」という願いが込められています。